数学科学習指導案

授業日時 授業学級 授業会場 授業者 指導教員

1 単元名

二次方程式の利用

2 本時の主眼

壁の余白の幅がいくつになるか考える場面で、必要な情報を文章から見つけ方程式をつくったり、得られた解が問題に適しているか考えたりする活動を通して、文章の中から二次方程式をつくり、解くことができる。

3 本時の位置(全5時間扱い中 第1時)

次時:体積に着目して二次方程式をつくったり、根号を含む解を吟味したりする。

4 指導上の留意点

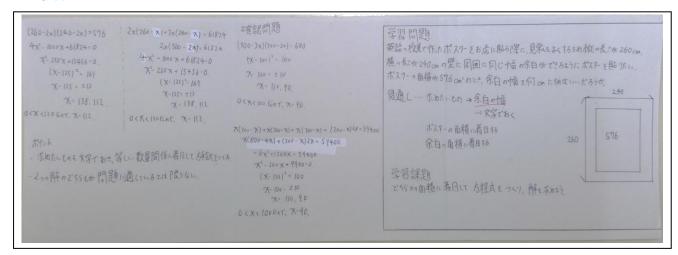
・学習問題はプロジェクターを用いて提示する。

5 展 開

5 月	展 開			
過程	学習活動・【学習形態】	予想される生徒の反応(○)や意識(◎)	教師の支援(・)と 評価	時間
	1 本時の学習問題を捉える。 【全体】	〈学習問題〉英語で作ったポスターをお店に貼る際に、見栄えをよくするため縦の長さが 260cm、横の長さが 240cm の壁に周囲に同じ幅の余白ができるようにポスターを貼りたい。ポスターの面積が 576cm2のとき、余白の幅を何 cm にすればいいだろうか。		
導入	2 どの数量をx と置けば 二次方程式が立てるこ とができるか見通しを もつ。 【全体】	◎求めたい数量は余白の幅だね。◎なら幅をxとおけばいいんじゃない。◎ポスターの面積に注目すると、二次方程式がつくれるね。◎余白の面積に注目しても二次方程式がつくれそうだよ。	 ・求めるものは何か尋ねることで、何をxとおけばいいのか考えることができるようにする。 ・プロジェクターを用いて学習問題を提示し、全体の前で分かっていることをまとめることで、問題を把握し、何を文字で置くのか見通しを立てることができるようにする。 	10
		〈学習課題〉 どちらかの面積に着目して、	方程式をつくり、解を求めよう。	10
展開	3 学習問題の解を求める。 【個人】	◎ポスターの面積に注目すると、 $(260-2x)(240-2x) = 576$ $4x^2 - 1000x + 61824 = 0$ $x^2 - 250x + 15456 = 0$ $(x-125)^2 = 169$ $x-125 = \pm 13$ $x = 138,112.$ ◎余白の面積に注目すると、 $2x(260-x) + 2x(240-x) = 61824$ $2x(500-2x) = 61824$ $4x^2 - 1000x + 61824 = 0$ $x^2 - 250x + 15456 = 0$ $(x-125)^2 = 169$ $x = 138,112.$	 ・電卓を用意することで、xの一次の項の係数と 定数項が大きい二次方程式の解を求めることができるようにする。 ・前時の学習を振り返ることで、3つの解き方のうちどの方法で解くか考えることができる。 ・式の意味を問うことで、なにをxでおいたのか及びどのように長さを表したのかを共有できる。 	15
	4 解が問題に適切か考える。 【全体】	 ◎解はx = 112,138だね。 ◎壁の大きさは 260cm と 240cm だからx=138だとポスターが張れないんじゃない。 ◎x=112なら2倍しても224だからポスターが張れるね。 ◎じゃあ、問題に適した解はx=85だね。 	 ・得られた解は2つとも問題に適しているか尋ねることで、解の吟味をすることに気づくことができるようにする。 ・解の吟味をする際には、実際に代入して壁に対し余白の大きさを考えるように促すことで、解が問題に適しているかどうか考えることができる。 	5
	5 ポイントをまとめる。 【全体】	・求めたいものを文字でおき、等しい数量関係に着目して方程式をつくる。・2つの解のどちらもが問題に適しているとは限らない。		5

6 確認問題を提示し、角 決していく。 【全体・個人】	【確認問題】 別のお店では、縦が300cm、横が200cmの壁に面積が600cm ² のポスターを周囲に余白ができるように貼りたい。下の図のように、下の余白の幅が他の余白の幅の2倍の長さになるように貼ると、下の余白の幅は何cmだろうか。		
	◎下の余白が他の余白の2倍の長さなんだね。◎同じように普通の幅をx,下側の幅を2xとおけばいいんじゃないかな。◎今回もポスターの面積と余白の面積の2通りで二次方程式が立てられるかな。	・学習問題との違いを尋ねることで、下の幅を 2 倍の長さをとることに気づくことができるようにする。 分からない数を文字で置き、等しい関係に 着目して二次方程式を立て、得られた解が 問題に適しているか判断できたか、ワーク シートから確認する。	10
7 本時の振り返りをする。	○問題から等しい関係を見つけて二次方程式を作ることができた。○解が得られても2つともが問題に適しているとは限らないので、問題に適しているか考えるようにする。	・振り返りを書くように促すことで、求めたいものを文字で置き、問題の中の等しい関係を利用することで、二次方程式を立てることができることを定着できるようにする。	5

6 板書計画



準備するもの

- ・ワークシート
- ・電卓